

社会福祉法人ヴィオラ

平成31年度 事業計画

法人本部

福岡県久留米市津福本町 1300 番地 1

すみれ

(特別養護老人ホームすみれ・すみれショートステイサービス)

福岡県久留米市津福本町 1300 番地 1

つぼみ

(小規模多機能型居宅介護 つぼみ・ケアホームつぼみ)

福岡県久留米市津福本町 2010 番地 1

1. 理念・品質方針

(1) 基本理念

あなたの笑顔のために・・・

あなたの大切な人と共に・・・

「最後まで自分らしく」

(2) 品質方針

地域住民を始め高齢者の安心・安全を図り、地域への理解に努め、思いやりの心を持ち、福祉介護を通じ信頼される事業をめざし、奉仕の精神で昼夜努力します。

【運営方針】

常に思いやりの心を持ち、地域との交流の中で地域社会に信頼される事業を目指します。

【方針】

施設を利用される皆様の意見と立場を尊重した真心介護を行います。

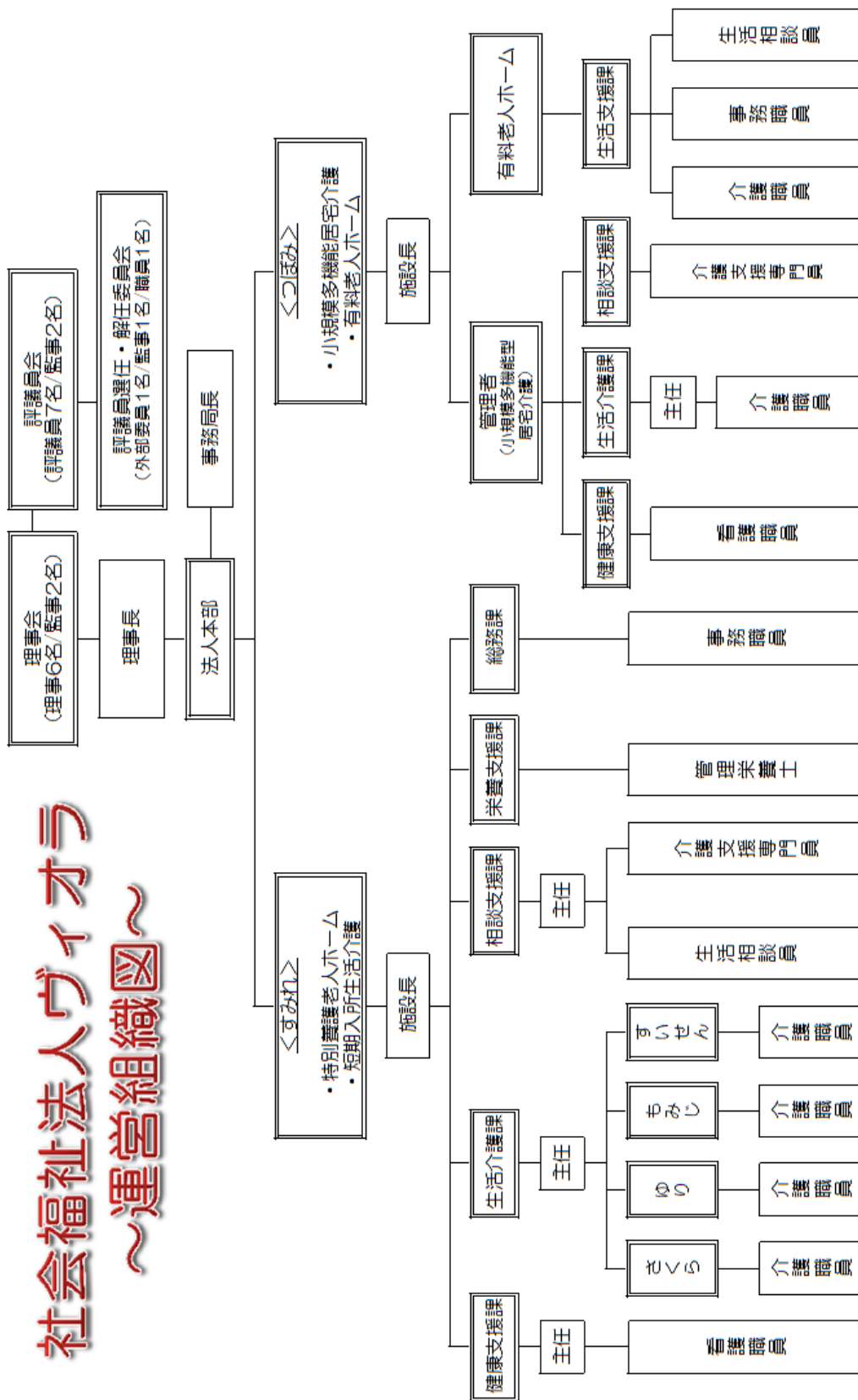
私たち職員相互が信頼・協力し合い、福祉介護の質の向上に努めます。

【私たちの使命】

ご利用者様が笑顔で生活されているかを常に心がけます。

私たちの笑顔と愛情を持ってご利用者様と寄り添います。

2. 社会福祉法人ヴィオラ運営組織図



3. 平成31年度 事業計画作成について

少子高齢化に向けた「新しい経済政策パッケージ」において、介護分野においても介護人材の処遇改善や生産性向上が進められてきましたが、平成31年10月1日から消費税率10%へ引き上げに伴い、介護報酬を引き上げるとともに、経験・技能のある介護職員を中心に新たな処遇改善のための加算が創設される事が決定しました。

当法人におきましては、働きやすい職場づくりを目指し、業務手順・設備・育成制度を見直していき、職員ひとり一人の意識及びスキルアップを図る事で、介護サービスの質の向上を目指していきます。

また、消費税の増税に加え、今年度より当法人も消費税の納付が始まることもあり、今まで以上に適切な財務管理が重要となってきます。

4. 法人内共通項目

事業経営の重点項目と具体的展開

(1) 自由度の高い経営

- ・ 稼働率UPを図り事業収入の増加を目指す。
- ・ 業務改善による原価低減を目指す。
- ・ 定期的な経営会議を実施し、適切な予算管理を徹底する。

(2) 顧客満足度の向上

- ・ お客様満足度アンケートを実施し、改善点を分析する。
- ・ サービスマニュアルを見直し、技術の統一と向上を図る。
- ・ 内部研修及び外部研修参加率を向上し、研修内容を全職員へフィードバックする。

(3) 職員の運営意識の醸成

- ・ 人事考課と連動した階層毎の業務手順書を導入し、定期面談や目標設定に活かす。
- ・ オンラインシステムを導入し、書類や連絡事項等が素早く・確実に周知できるようにし、業務の省エネ化を目指す。

(4) 変化に対応できる組織体づくり

- ・ 目標管理シートを改訂し、目標の設定から中間、振り返りまでフォローできる体制作りを行う。
- ・ 新入職員面談を実施し、入職後すぐの退職を減少させる。
- ・ リーダー層の指導者研修参加を増やし、指導力の向上を目指す。

5. 会議・委員会

(1) 法人全事業

会議・委員会名	開催目的	開催期日
経営会議	法人全体の連絡・調整、1/4期決算報告	年4回
	理事長、施設長、管理者、事務長	
第三者委員会	第三者委員にご利用者様からの要望・苦情を報告し、事業者の評価とサービスの向上・改善の指導を仰ぐ	随時
	第三者委員、理事長、各施設長、各管理者、事務長、各苦情窓口担当者	
給食委員会	給食の嗜好調査、改善、特別食の企画、職員研修企画	月1回
	各施設長、事務長、管理栄養士、看護職員、各介護職員、事務職員、委託業者職員	

(2) すみれ

会議・委員会名	開催目的	開催期日
ユニットリーダー会議	施設全体、ユニット間での連絡・調整・サービス改善検討、記録の見直し、見守りセンサー等 の見直し、職員研修企画など	月1回
	施設長、介護支援専門員、ユニットリーダー、介護主任、看護主任	
ユニットミーティング	ユニット内での連絡・調整・サービス改善検討、職員研修など	月1回
	ユニット所属職員	
運営推進会議	すみれに関する活動状況等を報告し、運営推進会議の委員から評価、要望、助言等を受け、サービスの質の向上及び適切な運営の確保	奇数月
	施設長、施設職員、久留米市職員、久留米市地域包括支援センター職員、地域の方、ご利用者様、ご家族様	
サービス担当者会議	ご利用者様、ご家族様、多職種によるケアプランの検討や見直し	随時
	介護支援専門員、管理栄養士、看護職員、介護職員、ご利用者様、ご家族様	

入居検討委員会	入居申込者の入居の必要性を評価し、優先順位を決定する	年2回
	施設長、事務長、生活相談員、介護職員、看護職員、介護支援専門員、地域の方	
医療安全管理委員会	医療に係る安全管理のための事例検討、医療事故防止、職員研修企画	月1回
リスクマネジメント委員会	事故予防・防止マニュアルの見直し、事故報告の分析・改善策検討、職員研修企画	
レク行事委員会	クラブ活動・行事の企画実施	月1回
身体拘束排除委員会	身体拘束廃止の現状把握・改善策検討、職員研修企画	偶数月
接遇委員会	接遇の見直し、職員研修企画	
感染症対策委員会	感染の調査・予防・監視・指導、感染症発生時の措置、職員研修企画	偶数月
美化委員会	施設内外の設え、清掃、園芸の実施・指導	
褥瘡予防委員会	褥瘡予防マニュアルの見直し、褥瘡予防の実施・監督・指導、褥瘡ができた場合の措置、職員研修企画	奇数月
排泄委員会	ケアに関する物品検討、排泄ケアの見直し、職員研修企画	
ターミナル委員会	ターミナルケア指針・マニュアルの見直し、ターミナルケアの検証・教育、職員研修企画	偶数月
防災委員会	防災訓練、点検、防災に関する指導	奇数月
研修委員会	職員研修の計画立案、各委員会・外部研修受講者による研修のバックアップ	偶数月
広報委員会	ご家族様・施設関係者・地域の方への広報誌発行、ホームページ更新	奇数月

(3) つぼみ

会議・委員会名	開催目的	開催期日
運営推進会議	つぼみに関する活動状況等を報告し、運営推進会議の委員から評価、要望、助言を受け、サービスの質の向上及び適切な運営の確保	奇数月
	管理者、職員、久留米市職員、久留米市地域包括支援センター職員、地域の方、ご利用者様、ご家族様	
サービス担当者会議	ご利用者様、ご家族様、多職種によるケアプランの検討や見直し	随時
	介護支援専門員、関係職種職員、ご利用者様、ご家族様、関係事業所職員	
職員会議	職員間での連絡・調整・サービス改善検討	月1回
	全職員	
リスクマネジメント委員会	事故予防・防止マニュアルの見直し、事故報告の分析・改善策検討、職員研修企画	月1回
身体拘束排除委員会	身体拘束廃止の現状把握・改善策検討、職員研修企画	3ヶ月毎

(4) その他

項目	開催期日
防災訓練（総合）	4月・10月
防災訓練（部分）	随時
職員健康診断	6月・12月

6. ユニット型地域密着型介護老人福祉施設

(特別養護老人ホームすみれ)

(1) 施設サービス

① 全体

【年度目標】

- ・ 目標稼働率 99%を目指す。
- ・ リーダー層の指導力を向上し、施設全体の介護力を向上・統一する。

【実施計画】

- ・ 入退居に伴う外部連携をスムーズに行い、入退居に伴う空床を抑える。
- ・ 多職種連携を徹底し、ご利用者様の健康維持と異常の早期発見に努める。
- ・ リーダーの指導者研修参加を増やし、リーダー間で研修会を実施する。
- ・ 職員の個人目標設定から中間面談、振り返りと評価、目標の再設定までリーダーを中心に実施する。
- ・ 1人1回以上の外部研修参加を促し、ミーティングや会議、全体研修等で研修内容をフィードバックできる機会を設ける。

② リスクマネジメント/医療安全管理委員会

【年度目標】

- ・ 事故が起こった際の対応を適切に行い、ご利用者様及びご家族様との信頼関係を強化する。
- ・ 事例検討会を実施し、重大な事故や頻度の高い事故の再発を防ぐ。

【実施計画】

- ・ 事故の分析力を向上し、ご家族様への説明を細かく・分かりやすく行う。
- ・ 看護師不在時の事故対応を適切に実施できるよう、研修の実施及びマニュアルの見直しを行う。
- ・ ユニットミーティングや委員会会議及び職員研修を利用し、事例検討会を実施する。

③ 身体拘束排除/接遇委員会

【年度目標】

- ・ 身体拘束について更に理解を深める。
- ・ 常に見られている事を意識した身だしなみや振る舞いを身に付ける。

【実施計画】

- ・ 外部研修へ参加した内容を活かして、より実践的な職員研修を実施する。
- ・ アンケートを実施し、一人ひとりが自己を振り返り、改善を行う。
- ・ 挨拶巡回を実施し、委員会で振り返り、指導を行う。

④ 感染症予防/美化委員会

【年度目標】

- ・ インフルエンザやノロウイルスを出さない・拡大しない。
- ・ 施設の入り口である玄関から環境改善に努める。

【実施計画】

- ・ ユニット内の換気及び湿度管理を徹底する。
- ・ 面会制限や職員の体調による出勤制限を実施し、ウイルスを施設に持ち込ませないようにする。
- ・ 2ヶ月毎の巡回チェックと日頃の清掃を徹底する。
- ・ 草取り、洗濯槽クリーニング、加湿器の清掃、エアコンフィルターの清掃などの年間計画を作成し、実施、確認する。また、業者によるエアコン内部清掃も実施する。
- ・ 委員会の会議を活用し、玄関周りの美化に努める。

⑤ 褥瘡予防/排泄委員会

【年度目標】

- ・ ご利用者様の褥瘡発生予防及び悪化防止に努める
- ・ 排泄用品の理解を深め、全介護職員の TENA マイスター認定を目指す。

【実施計画】

- ・ 低栄養状態のデータ分析を行い、栄養改善を検討する。
- ・ ポジショニングについて研修を実施し、マニュアルを見直す。
- ・ OH スケールを活用し、褥瘡リスクのアセスメント・評価を多職種で実施する。
- ・ 排泄用品及びその使用方法について学習し、TENA マイスター認定の取得、そして取得者は未取得者への指導を行う。

⑥ ターミナル委員会

【年度目標】

- ・ 多職種及びご家族様で密に連携を行い、より良いケアを目指す。

【実施計画】

- ・ ケア記録を細かく入力し、ご家族様が面会に来られた時に誰でも様子が伝えられるようにする。
- ・ ご利用者様が最期まで自分らしく過ごせるよう、ご本人の想いを理解し、個々に合ったケアを行う。
- ・ 看取り終了後の振り返りを担当者以外にも周知し、施設全体で振り返る。

⑦ 防災委員会

【年度目標】

- ・ 防災食を活用し、非常災害への意識を高める。
- ・ 浸水想定災害に備え、自施設だけでなく地域の中の施設としてできる事を訓練する。

【実施計画】

- ・ 防災食の買替のタイミングを活かし、運営推進会議の中で職員だけではなく、地域の方やご利用者様、ご家族様とともに防災食を試食し、災害について考える。
- ・ 浸水想定災害に備えた避難計画を策定し、避難訓練を実施する。

⑧ 研修委員会

【年度目標】

- ・ 1人1回以上、外部研修に参加し、学んだことを周知する事で理解を深める。

【実施計画】

- ・ 外部研修の報告書をオンラインシステムに導入する事で、全職員へ確実に周知する。
- ・ 各職員が所属する委員会に関する研修は、委員が優先的に受講し、全体研修でその内容をフィードバックする。

⑨ 広報委員会

【年度目標】

- ・ 広報誌やホームページを通して、施設と地域の架け橋となるよう、施設や施設サービスのPRに取り組む。

【実施計画】

- ・ 2ヶ月に1回広報誌（ヴィオラ便り）を発行し、施設の行事・研修・避難訓練等の活動や職員紹介を掲載し、利用されている施設だけではなく法人全体について知っていただく。

(2) 栄養（食事サービス・栄養ケアマネジメント・委託調理）

【年度目標】

- ・ ご利用者様のニーズを把握し、一人ひとりに適した安全で喜ばれる食事、イベント食を提供する。
- ・ ユニットケアを活かした食の充実を図る。

- ・ 委託会社と連携し、給食内容の充実、厨房内とユニットキッチンの衛生管理を徹底し、食中毒の発生を防ぐ。

【実施計画】

- ・ 実演を含んだ食事バイキングを実施することで、ご利用者様に食の楽しみを感じて頂く。
- ・ 毎日のミールラウンドを通して、残菜確認を行い、評価する。
- ・ 衛生確認表を毎月確認し、情報共有を行う。

(3) 行事スケジュール

月	行事名	開催内容
4月	避難訓練（火災）	夜間帯の有事を想定して訓練を行い、被害の拡大防止に備える。
5月	菖蒲湯	入浴時に菖蒲湯を楽しんで頂く。
6月		
7月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 七夕 ・ そうめん流し ・ 子供みこし ・ 避難訓練（水災） 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 短冊に願い事を書き、笹に取り付け、季節を感じて頂く。 ・ 中庭を活用してそうめん流しを楽しんで頂く。 ・ 地域の子供達におみこしを施設内まで回って頂く。 ・ 浸水を想定して訓練を行い、被害の拡大防止に備える。
9月	敬老会	ご利用者様の長寿のお祝いをする。
10月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 避難訓練（地震・火災） 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 夜間帯の有事を想定して訓練を行い、被害の拡大防止に備える。
11月		
12月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 冬至風呂 ・ 食事バイキング 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 入浴時に柚子湯を楽しんで頂く。 ・ 昼食バイキングで食事を楽しんで頂く。
1月	初詣	玉垂宮に行き、新年の祝いと1年の健康と幸せを祈る。
2月	お茶会	地域のお茶教室の子供達にお茶会を開催して頂く。
3月	ひな祭り	甘酒と和菓子でひな祭りを楽しんで頂く。

この他、各ユニットにて外出レクリエーション、誕生会等を実施する。

クラブ活動：(毎月) 書道、作品 (不定期) カラオケ、映画鑑賞

(クラブの待ち時間等を活用) ハンドマッサージ、ネイル、化粧

7. 短期入所生活介護サービス（すみれショートステイサービス）

【年度目標】

- ・ ご利用者様に満足していただくサービスを実施し、平均稼働率93%を目指す。
- ・ ご利用者様の細かい情報を共有し、その人らしさを引き出すケアを実施する。
- ・ 日々の活動に体操等を取り入れ、運動能力低下を防ぐ。
- ・ 記録の精度を上げ、事業所内及びご家族様との細やかな連携ができるようにする。

【実施計画】

- ・ 担当者会議や入退居送迎を活用し、ご家族様との情報共有を図る。
- ・ 様々な体操等、簡単に体を動かせるレクリエーションについて学び、職員ひとり一人
が安全に取り組む。
- ・ ご利用者様が今後、特養すみれや他事業所を利用される場合にもスムーズな情報提供
ができるよう分かりやすい記録とする。

8. 住宅型有料老人ホーム（ケアホームつぼみ）

【年度目標】

- ・ 平均入居率88%を確保し、外部施設への流失を防ぐ。

【実施計画】

- ・ 久留米市事業者サービス協議会の有料老人ホーム部会や小規模部会に限らず、通所部
会やケアマネ部会、また行政や病院が主催する各種研修会なども積極的に参加し、つ
ぼみの存在を知っていただき営業に繋げる。
- ・ お客様満足度アンケートを実施にサービスの向上に努める。
- ・ 部会や外部研修に参加する事で、職員の気付ける力を養い、介護への自信とケア力
をつける。

9. 小規模多機能型居宅介護サービス（つぼみ）

【年度目標】

- ・ 平均登録者数23人を確保し、入院や他事業所への移行による利用者減少を防ぐ。

【実施計画】

- ・ 全職員が年1回以上の外部の研修会等に参加し、スキルアップを図るとともに、つぼ
みの存在を知っていただき、営業に繋げる。
- ・ ご利用者様の状態観察を密に行い、状態悪化の予防や早期発見に努める。
- ・ ご利用者様に満足いただけるような行事やレクリエーションを実施する。月に2回以
上は行事を計画し、実施後はご利用者様に感想を伺う。

【年間行事計画】

月	行事名	開催内容
4月	<ul style="list-style-type: none"> ・ お茶会 ・ 避難訓練(火災) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 桜の花を観賞しながらお茶を楽しんで頂く。 ・ 夜間帯における有事を想定して訓練を行い、被害の拡大防止に備える。
5月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 菖蒲湯 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 入浴利用の方に菖蒲湯を楽しんで頂く。
6月		
7月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 七夕まつり ・ 避難訓練(水災) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 短冊に願い事を書き、笹に取り付け、季節を感じて頂く。 ・ 浸水を想定して訓練を行い、被害の拡大防止に備える。
9月	敬老会	ご利用者様の長寿のお祝いをする。
10月		
11月	紅葉見物	柳坂曾根のハゼ並木を散策し、季節を感じて頂く。
12月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 食事バイキング ・ クリスマス会 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 昼食バイキングで食事を楽しんで頂く。 ・ ゲームやケーキを楽しんで頂く。
1月	初詣	初詣に行き、新年の祝いと1年の健康と幸せを祈る。
2月	節分	豆まきや恵方巻を楽しんで頂く。
3月	ひな祭り	甘酒と和菓子でひな祭りを楽しんで頂く。

※ 各月ごとに誕生会を開催するほか、行事とは別にご利用される方の要望や生活を大切にしながら、外出や料理、様々な取組を行っていく。

※ 毎月1回、ケアホームつぼみと連携して買い物ツアーを開催。

10. 職員研修

福岡県社会福祉協議会、久留米市サービス事業者協議会、久留米市等が主催する研修に参加する。また、すみれ・つぼみ連携して内部研修を実施する。

<内部研修>

	内容	担当
4月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 理念研修 ・ ケアマネ研修 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 理事長 ・ 介護支援専門員
5月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 感染症・食中毒に関する研修 ・ 医療研修 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 感染症対策委員会 ・ 看護師
6月	緊急時の対応に関する研修（AED・心肺蘇生等）	久留米市消防署員
7月	<ul style="list-style-type: none"> ・ ターミナルケアに関する研修 ・ 浸水を想定した避難訓練 	<ul style="list-style-type: none"> ・ ターミナル委員会 ・ 防災委員会
8月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 事故発生時の対応、予防、再発防止に関する研修 ・ 身体拘束に関する研修 	<ul style="list-style-type: none"> ・ リスクマネジメント委員会 ・ 身体拘束排除委員会
9月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 権利擁護、虐待防止、倫理に関する研修 ・ 介護技術研修 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 接遇委員会 ・ ユニットリーダー
10月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 感染症（インフルエンザ・ノロウイルス等）に関する研修 ・ 不審者の対応に関する研修 	<ul style="list-style-type: none"> ・ つぼみ ・ 防災委員会
11月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 褥瘡予防に関する研修 ・ ケアマネ研修 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 褥瘡予防委員会 ・ 介護支援専門員
12月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 事故発生時の対応、予防、再発防止に関する研修 ・ 医療研修 	<ul style="list-style-type: none"> ・ リスクマネジメント委員会 ・ 看護師
1月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 口腔ケアに関する研修 ・ 介護技術研修 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 外部講師 ・ ユニットリーダー
2月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 身体拘束廃止に関する研修 ・ レクリエーションに関する研修 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 身体拘束排除委員会 ・ つぼみ
3月	1年のまとめ、振り返り	
随時	新人教育プログラム	
	OJT研修	
	階層別研修	

<外部研修>

内容	部署・人数
社会福祉法人役員研修	法人本部（2名）
老人福祉施設協議会宿泊研修	すみれ（1名）
キャリアパス対応生涯研修課程	すみれ（2名）
指導力向上研修	すみれ（2名） つぼみ（1名）
メンター研修	すみれ（2名）
メンタルヘルス対策研修	すみれ（1名） つぼみ（1名）
ユニットリーダー研修	すみれ（1名）
新入社員スキルアップ研修	すみれ（1名） つぼみ（1名）
高齢者虐待防止研修	すみれ（1名） つぼみ（1名）
身体拘束廃止に関する研修	すみれ（1名） つぼみ（1名）
苦情解決に関する研修	すみれ（1名） つぼみ（1名）
介護技術向上研修	すみれ（6名） つぼみ（1名）
特定給食施設等研修会	すみれ（1名）
認知症対応研修	すみれ（2名） つぼみ（1名）
感染症予防研修	すみれ（1名） つぼみ（1名）
認知症対応研修	すみれ（2名） つぼみ（1名）
医療安全対策研修会	すみれ（1名）
福祉食品セミナー	すみれ（3名） つぼみ（1名）

1 1. 平成31年度 中長期計画

法人内共通部門	
1	個々のキャリアプランに応じた研修制度の確立
2	人事考課及び目標管理を基盤とした人材育成体制の確立
3	適正な予算管理による財務の安定化
4	質の高いサービス提供による生産性の向上
5	様々な災害を想定した、地域と連携した体制構築
6	地域の中の法人として、社会の様々な生活問題や課題に対して地域と連携した取組の実施
7	実習生の受入れ等、将来の介護人材確保へ向けた取り組みの実施
特別養護老人ホームすみれ	
8	24H シートを活用したユニットケアの取り組みの確立
9	個々の専門性を高め、多職種連携による質の高いチームケアの提供
10	自分らしく過ごして頂けるよう余暇活動の多様化
11	地域に開かれた施設として、地域の方に足を運んでいただける機会づくり
すみれショートステイサービス。	
12	レクリエーションにリハビリ要素を取り入れ、ご利用者様の QOL 向上
13	自宅のように本人らしく過ごせるようユニットケアの確立
ケアホームつぼみ	
14	平均入居率 100%の確保
15	遠方の方も含め、ご家族様への定期的な情報提供による信頼関係構築
つぼみ（小規模多機能型居宅介護）	
16	地域密着型の強みを活かして、ケアホームつぼみ入居者及び近隣の方へ、地域と連携したサービスの提供
17	1 人でも多くの方へご利用していただけるよう登録枠拡大

1 2. 平成31年度予算